

8月23日(水)

令和5年度 3校合同・地域学校保健委員会

テーマ【子どもをトラブルから守るために スマホ・ケータイ安全教室】



講師：NTT ドコモ スマホ・ケータイ安全教室事務局 清水小葉 様

最近、子どもたちのスマホトラブルが急増している…小中学生のトラブルで一番多いのは、長時間利用と悪口・いじり書き込みだそうです。本日の講習会で、子どもたちをどのようにしてトラブルから守ることができるか大変勉強になりました。「早くやめなさい！」だけではなく、伝え方を意識しての声かけやフィルタリングを積極的に利用し、子どもと話し合ってルールを決める必要があります。

学校医の渡辺先生からは「親は、子どもが大好きでつい子どもたちに負けてしまいます。スマホの長時間利用で姿勢が悪くなるため、自然にふれ、健康な育児環境をつくるためにはどうすれば良いかを考える必要があります。」とお話いただきました。

最後にブロックごとで話し合う時間もあり、短時間でしたが貴重な時間をありがとうございました。



学校医の渡辺先生

なぜネット炎上が起こりやすいか

ネットの4つの特性

- ① 記録性 … 一度投稿されると、なかなか削除できない
- ② 特定性 … 情報が組み合わさると住所や生活情報が特定される
- ③ 流出性 … 情報が簡単にコピーでき、情報が洩れることがある
- ④ 拡散性 … 投稿された写真はすぐ広がり、
たくさんの人が見ることができる

身近なトラブルを2つ選択

1 長時間利用

2 高額課金

3 不適切サイトの閲覧

4 出会い



5 著作権の侵害

6 不適切情報の発信

7 個人情報の投稿

8 悪口・いじり

